



●発行 2022.5.15. NPO 法人原発ゼロ市民共同かわさき発電所

●発行責任者 川岸卓哉

## ■4/22-23「再エネのまち」を探访 & ハッ場ダムその光と影 学習企画報告

★当 NPO 法人主催のスタディツアーに初参加された方お2人が感想を書いてくださったので、前半にその記事を載せています。あわせて後半の記事もお読みください。



### 「桃源郷」の新電力 ～中之条町を視察して～

増原 直樹（サポーター会員、兵庫県立大学）

桜の季節はやや逃したものの、中之条ガーデンズから小水力発電の取水口へ至る道沿いには花桃が満開で、まさに「桃源郷」といった趣の群馬県中之条町で、新電力と再エネ施設を視察した。

中之条電力の山本政雄社長のお話は非常にわかりやすかったのだが、家に帰って資料を改めて読むと、このような地域新電力が活躍してい

る中之条町と地域新電力が進まない周辺の町の違いは何だろうかという新たな疑問が生じた。というのも、同じ群馬県吾妻郡内には、エネルギーや電力自給率の点で上位に位置する町村が5つあるにもかかわらず、再エネ推進条例や地域新電力が存在しているのは中之条町だけなのである。

小水力発電所は発電所から取水口の順に見学した。ダム利用以外の発電所をみていつも感じるのは、おそらく明治あるいは大正時代以前に発電のための導水路や農業用水を整備した人々は、よく地形を観察して、絶妙な配置を設計しているということである。「よくぞ、このような落差を見つけた」と拍手を送りたくなる。まだまだ全国に、発電に使える農業用水はたくさん眠っていると思う。

沢渡温泉第1太陽光発電所では、国有地の活用や町が発電事業者になっているなど、行政と地域新電力との連携のヒントを得られた。



## ～ハツ場ダムを視察して～

佐野 めぐみ（サポーター会員、かわさき生活クラブ生協理事長）

ハツ場ダムは、反対運動や建設見直しなど 70 年を経て令和 2 年に完成したダムです。かつては多くの方が身体を休めた温泉地を含む 340 世帯が水没し、関連設備を含めて 460 世帯の立ち退きによって堤頂長 290.8 メートルの大きなダムができました。水没関係者の生活再建や地域復興の支援として新しい温泉地や観光施設、駅など立派な建物が建っていました。源泉かけ流しの温泉地は、源泉がダムの淵にあることから長くパイプを通して現在の新たな温泉宿が並び場所へ運ばれ、循環式の温泉となっています。

見学に行った先々では、人はまばらで巨大なものに飲み込まれた後のまちは寂しく、何か悲しくなる感覚を覚えました。ダムの役割は防災操作、流水の正常な機能の維持、都市用水の供給、発電となっています。莫大な建設費用、今後かかる維持管理費用と多くのお金がかかっており、多くの人の生活の様変わりや犠牲は図りしれず、せめてその役割を果たして欲しいと思いました。

生活クラブ生協の電気の生産者である、原発ゼロ市民共同かわさき発電所の視察旅行に初参加し、充実した内容、人の繋がりに感激しました。今後ますます連携強化をすすめて行きたいと思いました。

## 4/22-23 スタディツアー報告

理事 鴨下 元

当 NPO 法人が主催する 1 泊 2 日のスタディツアー『再エネのまちを探訪&ハツ場ダムその光と影』を 2022 年 4 月 22 日～23 日にかけて開催し、14 名が参加しました。このツアーは、市民発電所の売電収益を活用して実施されました。

**1 日目**は、地方自治体として再生可能エネルギーの普及にとりくむ群馬県中之条町を訪問、町が過半数を出資する「株式会社 中之条パワー」の山本社長からお話を伺いました。人口 15,163 人、町の 8 割以上が森林という中之条町では、人口減少と過疎化がすすんでおり、再エネを活用して町を発展させたいという気持ちが伝わってきました。中之条町の町役場には『「再生可能エネルギーのまち」宣言』という記念碑が建っており、集合写真を撮りました。平成 25 年に町議会の全会一致で「再生可能エネルギー推進条例」が制定され、再生可能エネルギーの積極的な活用、エネルギーの地産地消のまちづくりをすすめることを決めたそうです。中之条町では、町が発電事業にとりくむだけでなく、電力の供給・販売をおこなう「中之条パワー」という新電力会社をつくり、電気の小売りにもとりくんでいます。主に公共施設に電力を提供していますが、一般家庭への売



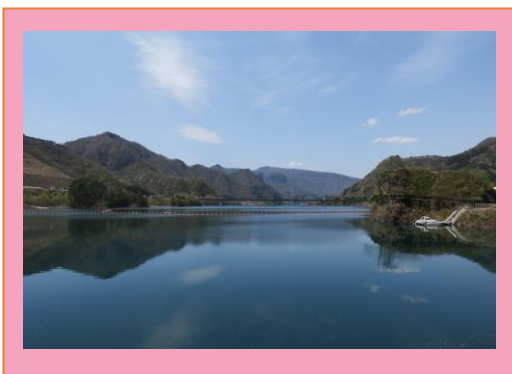
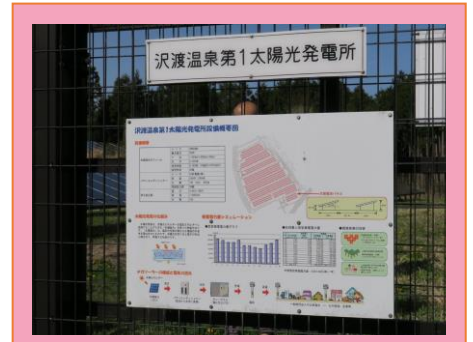


電もはじめており、ふるさと納税の返礼品としても町の再エネをお届けしているそうです。山本社長は、講演のあと、「美野原小水力発電所」を案内



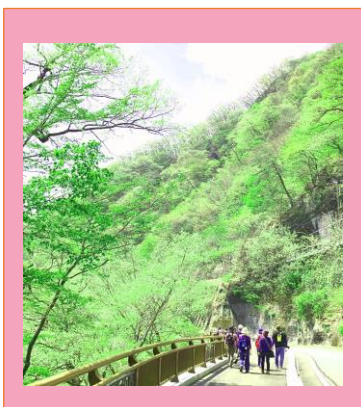
してくださいました。発電設備を見て説明を受けた後、美しい風景をみながら長い坂道を歩いて登り、取水口も見学しました。川の水を農業用水と発電に分けて標高差を生かして発電していました。

その後、「沢渡温泉第一太陽光発電所」を視察、遊休地となっていた場所にソーラーパネル9,380枚が敷き詰められた大規模な太陽光発電を案内していただきました。雇用を生むため、発電所の草取りは、町内の業者限定で発注していると言われていました。中之条町は個人で小規模なソーラーパネル等を設置している民家も多数あり、2020年の資料によると電力自給率は219.2%と、100%を超えているそうです。一方、町民全体に「中之条パワー」が認知されるどころまではいかず、課題もあると思いました。



**2日目**は、温泉地として栄えていた川原湯温泉街340世帯を水没させ、国指定名勝である美しい吾妻渓谷を壊して建設された「ハッ場ダム」を見学しました。1954年に計画が出された後、地元住民から反対の声や、必要性をめぐる論争があり、2009年衆議院選挙で「ハッ場ダム」建設中止を掲げた民主党政権が誕生して工事が止まった時期もあるなど、複雑な過程を経て2019年に完成したダムです。今回のツアーでは、2007年から「ハッ場ダム」問題にとりくんできた市民団体「ハッ場あした

の会」の渡辺洋子さんに案内をしてもらいました。最初に訪れたダム湖「ハッ場あがつま湖」に隣接した河原湯温泉駅は、巨額の税金を投入して移設された立派な駅舎でしたが、無人駅で人影もなく寂しい雰囲気が漂っていました。ダム湖の湖底にかつてあった温泉街と鉄道、それを街ごと高台に移転させられ、温泉宿や観光施設など立派な建物はあっても土曜にも関わらず観光客の姿はほとんど見えませんでした。



ダム湖の水面からは、水没して枯れた木々がいくつか見えました。「ハッ場ダム」の堤体から下流側を見下ろすと、ダムの大きさを実感でき、その先に流れている美しい吾妻渓谷が見えました。

その後、吾妻渓谷の一部をハイキングし、緑に囲まれながら昼食のお弁当をみんなで食べました。

午後は、「ハッ場ダム」の上流にある「品木ダム」を視察しました。吾妻川とその上流の3つの川はもともと魚も生きていけない、コンクリートも溶けてしまう強い酸性の河川だったそうです。そのため、酸性河川中和事業がスタートし、川に石灰石粉を投入、水質を改善することで「品木ダム」、「ハッ場ダム」の河川工事を可能にすることができたそうです。今回のツアーで学んだ負の側面が「ハッ場ダム」には数多くあることが現場を見ることでわかりました。



## ■4/24「ピースパレード in 高津」に参加

副理事長 加藤 伸子

4月24日（日）、久本薬医門公園にて「第15回ピースパレード in 高津」の集会が開催されました。実行委員として参加している当NPO法人からは「気候危機」についてスピーチさせていただきました。あいにくの冷たい雨の中100人以上の市民が参集し、集会後は溝の口駅デッキまで「戦争反対！ウクライナに平和を！ストップ地球温暖化！」と宣言しながらパレードしました。たくさんの呼びかけ人に支援されながら紡いできている、このような「平和」への願いを表明する集会を、これからも高津の皆さんと一緒に続けて行きたいと思います。



\*\*\*\*\*

## ■7/17、第8回総会記念 上映会のお知らせ

### 映画「気候戦士」～クライメート・ウォリアーズ～

(86分)

日時：2022年7月17日（日） 17:30～20:00

場所：川崎市総合自治会館 4階 ホール（武蔵小杉駅～徒歩3分）

**参加費：無料** ★再生可能エネルギー売電益還元★（先着100名）

申込先：右記QRコード、メール [kawasakisaiene@gmail.com](mailto:kawasakisaiene@gmail.com)

主催：NPO法人原発ゼロ市民共同かわさき発電所



♪気候変動を止める気候活動家たちの挑戦に密着したドキュメンタリー♪

#### 【編集後記】

今回の視察は2年越しの待望の実施であったため、感慨もひとしおでした。コロナの情勢で参加を断念した人には残念だったけれど、いっぽうで新しい参加が6人も居ました。学習面でも充実していましたし、フィールドワークで新緑や花桃ののどかな風景を愛でながら和気あいあいと散策したのが、とても良い思い出になりました。ありがとうございました。（加藤伸子）

でん太通信は、ほぼ隔月15日に発行しています。

#### ■NPO法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090-7948-6189（川岸）

